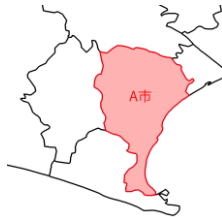
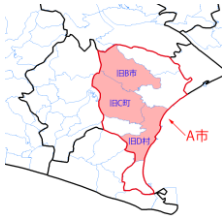




災害事例ID	1853-03-11_N_Exxxxx_JP14205-008233-13		範囲精度 *2  <b>C</b>
現在の自治体名*1	神奈川県 藤沢市 (地方公共団体コード: JP14205) 代表点座標: 35.33894, 139.491116		
災害名称	出典資料: 東海道地震		
災害の種類	地震災害 (地震)		
自然現象	地震	マグニチュード: 6.5, 計測値種類: 不明	
発生時期	発生日	1853年3月11日 (嘉永6年2月2日) (地震文献)	
		1853年3月11日 (嘉永6年2月2日) (出典資料)	
出典資料	藤沢市防災会議 (xxxx) : 藤沢市地域防災計画 資料編, p26. (引用原典資料: 近代月表)		

\*1: 2013 (平成25) 年1月1日時点

災害事例ID		1853-03-11_N_Exxxx_JP14205-008233-13	
地震災害	地震	マグニチュード	6.5, 計測値種類:不明

\*2：範囲精度の解説

範囲精度	事例の地理的な範囲の用例	事例範囲のイメージ
A	事例レコードの地理的範囲と災害統計値の集計エリアとが同一。	
B	事例レコードの地理的範囲(現在のA市)は、災害発生当時の旧市町村エリアよりも大きいため、実際には災害が発生していない地域も含む。	
C	出典資料に事例レコードの地理的範囲に関する記述が無く、正確な範囲が不明。(例:非常に古い災害、河川の流域)	
D	事例レコードおよびその周辺地域(隣接自治体までの範囲)を含む範囲で、かつ、事例レコードの範囲に関する情報を抽出できない。この場合、事例レコード内での被害状況は事実よりも過剰な記述となる。	
E	事例レコードを含む広域(郡、県、山麓レベル)の範囲で、かつ、事例レコードの範囲に関する情報を抽出できない。	<p style="text-align: center;">県・地方単位</p>